

小豆島町

議会だより

No.13

平成21年8月1日 発行



62年の歴史を誇る苗羽小学校音楽部

● 審議議案	
補正予算など	2
● 一般質問	
11名の議員が質問	3
● 住民の声・町の力	8

池田小学校耐震補強・改修工事へ

平成21年第2回定例会が6月24日に開催され、一般会計と水道、病院、介護老人保健施設の各事業会計の補正予算議案、工事請負・物品購入の契約議案が3件、新たな辺地総合整備計画の策定など8議案が提案され、原案どおり可決しました。

また「繰越明許費繰越計算書」など4件の報告がされました。

これより先、5月27日には第1回臨時会が開催され、「条例の一部改正」の議案と専決処分承認議案3件が、原案どおり承認、可決され、3件の専決処分の報告がされました。

審議した主な議案

第2回定例会（6月）

補正予算

一般会計（第2号）

追加補正予算額は5億2千481万7千円で、補正後の予算総額は78億3千971万9千円となります。

今回の補正は、経済の悪化に対応するための国の第一次補正による、地域活性化・経済危機対策臨時交付金の交付に伴い、大型の補

正となっています。主なものは、次のとおりです。

○総務費関係

防災行政無線デジタル化整備工事
2億6千889万5千円

低燃費公用車購入費
1千879万円

室生コミュニティセンター建設助成金
1千500万円

○土木費関係

浜条川水門等整備工事
1億700万円

町道整備

1千600万円

馬木川水門ゲートポンプ整備工事
1千700万円

○教育費関係

学校用コンピューター購入費
2千117万8千円

辺地総合整備計画策定

辺地総合整備計画は、財政上の特別措置等（辺地対策事業債の発行）を得るための計画で、堀越地区で対象事業を実施しますので、平成20年度から平成24年度

までの堀越辺地総合整備計画を策定します。

工事請負契約

工事名

防災行政無線施設（アナログ移動系）整備工事

契約金額

4千693万5千円

契約相手

日本電気株式会社

四国支社

工事名

池田小学校校舎耐震補強及び改修工事（南工区）

契約金額

5千974万5千円

契約相手

株式会社 西崎組

小豆島町営業所

物品購入契約

物品名

廃棄物処理用重機（コンパクタ）

契約金額

1千835万9千250円

契約相手

コマツ建機販売株式会社

四国カンパニー



池田小学校

第1回臨時会（5月）

条例の一部改正

○小豆島町税条例

- ①個人住民税における住宅ローン特別控除の創設。
- ②配当譲渡益に対する軽減税率の延長。
- ③土地等の長期譲渡所得に係る特別控除の創設。
- ④土地に係る固定資産税の負担調整措置。

○小豆島町国民健康保険税条例

国民健康保険税の介護納付金課税額に係る限度額を9万円から10万円に改正。

○小豆島町職員の給与に関する条例

厳しい経済情勢とそれに伴う民間給与の減少傾向を参考に、本年5月に人事院、香川県人事委員会が勧告を行ったことを受け、国家公務員並びに県職員の6月支給分の期末・勤勉手当が減額されました。

本町でも、職員の6月支給分の期末・勤勉手当を減

額する条例改正が賛成多数で可決されました。

補正予算の承認

一般会計（第1号）

追加補正予算額は4千490万2千円で、補正後の予算総額は73億1千490万2千円となります。

この補正は、国の平成20年度第2次補正予算に計上された緊急経済対策によって香川県ふるさと雇用再生特別基金及び香川県緊急雇用創出基金が造成されました。

これらの基金を財源として、緊急雇用対策事業を実施します。

一般質問

西城川と上流砂防ダムの安全は



谷 清 議員

谷議員 去る4月3日、西城川上流の砂防ダムに何かがり、それが一気に流出して住民に不安感を与えた。今後、町としてどのような手段で砂防ダムと下流の川の安全を図っていくのか。

答弁 今回のダムからの出水は本体の損傷ではなく、下部に水抜き暗渠があり、これが詰まり一気に流出したものです。この暗渠は現在必要がなく、県がコンクリートで閉鎖したので、今後は突然の出水は発生しないと報告を受けています。

内海湾の係船料の取扱いは

谷議員 係船料徴収について不平不満があるが、きちんと調査をして誤った事や正直者が馬鹿をみるような事はやるべきでない。

また、県外の船も係船できるなら、移住者も増え、定住促進につながると思うが。

答弁 県管理港湾のみ使用料が必要となったことに対する不平不満が数多く寄せられていますが、今後、未納者に対し文書や個別指導が強化され、不公平感は減少すると思います。また、県外の船も係船可能です。

内海病院の改善点

谷議員 入口駐車場の北側歩道をバリアフリーにするのと、正面玄関前の左右の植え込みをカットし、駐輪場として利用してもらっては。

答弁 現在の歩道は、駐車場スペースを区分するものですが、バリアフリーについては、検討します。また、正面の駐輪場の件は、しばらく状況を見ます。

池田中学校の統合問題の対応は



内海病院の歩道

取り組み方に異論が多く、統合には反対意見が大多数である。住民、幼保・小・中の保護者からも存続の意見を多数聞く。

教育委員会は「本答申を尊重し、町議会の意見を聞きながら、5月末を目途に、学校再編等の方針なり計画



森口 久士 議員

森口議員 自治連合会池田分会との会では、手続き、

の策定作業を進めたい。」とのことだが、3月以降どのように対応してきたのか。地元の見解は聞いたのか。今後はどうしていくのか。

答弁 町や教育委員会の方
向性を示さず住民や保護者
への説明を行い、意見を伺
っている。基本方針を策
定するのが困難になります。
基本方針を策定し、住民へ
の説明、最終的な実施計画
を取りまとめます。

5月の教育委員会で策定
の方向性を確認、素案づく
りを行っています。6月に
最終案を作成、7月には決
定したい考えです。

基本方針は、広報紙及び
ホームページで、児童・生
徒数の推移や学校施設の耐
震診断状況などは、ホーム
ページで公表します。

オリーブマラソン全国大会中止の 経緯について



浜口 勇 議員

浜口議員 新型インフルエ
ンザの発生で、5月24日開
催のオリーブマラソン全国
大会は中止となった。約5
千500名のランナーは、
さぞ、がっかりしたと思う。



池田中学校

学校統合は、住民の理解
を得ずに強引に進められま
せん。統合について了解を
得るのは、非常に難しいが
学校が置かれた実情を説明
し、理解が得られるよう努
めます。



中止になったオリーブマラソン全国大会

また、この大会のお世話
をする人たちも拍子抜けを
したと思う。決定した経緯
と、経済的影響はいくらく
らいになるのか。

そして、今後の大会も、
もしこれに似た状況が発生
した場合は、どうするのか。
答弁 5月16日に神戸市で
新型インフルエンザの感染
が確認され、国内対策レベ
ルが「国内発生早期」に引
き上げられました。

18日、マラソン推進会、
実行委員会のメンバーで善
後策を検討した結果、23人
中22人が「参加者の安全を
考慮し、今回は中止すべき
だ」との意見であり、やむ
なく中止を決定しました。
メール便の送料、現金書



留の封筒、返金の郵送料、
臨時船のキャンセル料など
約400万円必要となってい
ます。

宿泊関係、船、バスある
いは飲食関係を含めると、
細かい数字は把握していま
せんが、相当な額の影響が
あったと思います。
大会の開催については、
安全安心、また信用問題な
ども考え、慎重に対応して
いくことを基本にします。

生ごみ・し尿・浄化槽汚泥などの 処理施設について



井上喜代文 議員

実施中ですが、地元との協
議により27年度には運転を
終了しなければなりません。
みさき園は、毎年必要最
低限の設備更新を行い、平
成30年までは延命したい考
えです。

井上議員 生ごみを処理し
ている小豆島クリーンセン
ターは、炉のメンテナンス
に多くの費用を要している。
旧池田町が、し尿、浄化
槽汚泥を処理している御影
浄苑は、平成27年が最終年
度であり、改修費用も多額
である。

また、旧内海町が処理し
ているみさき園でも、毎年
修繕費が予算化されている。
各施設とも通常経費以外に
負担金などがある。次期施
設を模索、研究する時期が
来ていると思うが。

答弁 小豆島クリーンセン
ターは稼働から15年経過し、
21年度から3年計画で大規
模改修工事を実施し、4億
6千万円見込んでいます。
御影浄苑でも、20年度か
ら3年間で1億2千600
万円の事業費で整備工事を



みさき園(堀越)

どの施設も、いずれは更
新时期がくるので、今年度
から庁内で処理方法・実施
主体・建設場所・更新年度
の検討を始めます。
また、生ごみの有効利用
について、ごみの内容調査
を行うとともに、食品産業
から発生する廃棄物系バイ
オマスについても、利活用
が可能かシミュレーション
を行います。

事務用品のリース機器について



藤本 傳夫 議員

藤本議員 事務用品のリース機器利用は何があり、台数はどのくらいあるのか。また、入札制度を採用しているそうだが条件は。

答弁 リースの利用は、電話機器200台、事務用パソコン66台、小中学校の教育用パソコン・プリンターなどの機器一式です。

コピー機のリース料は無料で、枚数に1枚当りの単価を乗じた料金を払う方式です。大量の印刷が必要のため、安い単価設定で契約ができています。

契約業者の入札については、ランク分けはしておりません。また、町内外の区別はありません。

最少の経費による事務執行のため、現在は、町内4業者に町外3業者も加えての入札となっています。

車両のリース利用は

藤本議員 町の公用車は何台あるのか。香川県でも公用車のリース利用を行っているが、町でも検討しては。

答弁 消防車などの特殊車両も含めて119台です。車種にもよりますが、少なくとも10年以上は使用しています。



町 公 用 車

リース費用が必要経費として控除され、経理などの手間が省ける民間法人では普及していますが、自治体では一般的ではありません。今後大量の車両入れ替え

少子化対策の充実を



安井 信之 議員

安井議員 少子化対策が、どのような形で実際に施行されているのか。ベビーサロンの実施状況はどうなっているのか。

また、土庄町が行っている子育て支援センターは、ほぼ毎日開催されているが小豆島町民は利用できない。新たな対策の前に、今、行っている事業を検証する方が重要ではないか。

答弁 毎月1回1時間、イマージュセンターで生後2ヶ月から3歳までの子どもに読み聞かせ、歯科相談、個別相談を実施しています。

や、低公害環境面に対応する為、さらにはリースの仕組みや負担が利用しやすくなれば、検討の余地は十分にあります。

子育て支援センター事業は委託して行っています。



ボランティア団体への支援を

安井議員 地域おこしのボランティア団体がいるいろいろなところで活躍している。地域への強い思い入れがあり、本来行政で手が回らないところで実施してもらっている。

地域ボランティア協議会（仮称）を立ち上げ、応援してはどうか。

答弁 現在、多くのボランティア活動が行われています。自治会や婦人会などを含めると相当数になります。自らが自由なボランティアを行っているもので、行政からの要請ではありません。自主性を損なう可能性もあり、これまで同様で行っていく考えです。

池田中学校の統廃合を強引に進めるなら、行政運営に影響が出るのでは



村上 久美 議員

村上議員 中学校統合問題に限らず、町政の内海中心のやり方に池田住民は不満や不信の声が多い。旧両町の融和を図るとする町長はどう行政運営を進めるのか。

学校は運動会や祭など地域の拠点として重要な役割を担っている。安易に統合を進めれば、町政に影響が出るのではないか。



5月開催の社協評議員会

出るのではないかと。中学校統廃合で、07年3月・09年3月議会一般質問の答弁、池田中学校の存続を求める会との懇談では一貫性がなく、真意を明らかに。統合は徹底した住民合意が欠かせないがどうか。

答弁 学校統合だけに限らず町行政運営においても、内海中心のやり方に目に余るものがあるとのことですが、誠に心外です。

学校統合でも、池田中学校だけを取り上げて反対されていますが、内海地区の

3小学校の統合の方向性もありますので、同時に検討を進めていきます。

サン・オリーブの 管理運営のあり方

村上議員 住民からの、改善せよとの声に応える今後の運営のあり方と、大幅な赤字をどうするのか。

答弁 レストランの食事内容ですが、観光客などからの特徴あるメニューを求め、昨年7月からオリブオイルを使ったものに方向転換しました。その結果、赤字も減少しています。



サン・オリーブのレストラン

統廃合ではなく、 小規模校を守れ



鍋谷真由美 議員

鍋谷議員 学校みんなが名前も人柄もよく知り合い、個性を発揮して活躍できる

のが小規模校だ。国連WHOも「学校は小さくなくてはならない。生徒100人を上回らない規模が望ましい」と述べている。「一学級25人以下になると、急速に学力が伸びる」という国際的な研究もある。統廃合の基準を主に学級数だけで判断せず、競争・

効率主義の風潮から、小さな学校を守るべき。

答弁 統合しても大規模校にはなりません。学校規模だけで判断することは避けなければなりません。一つの大きな判断基準です。

滞納者に相談案内 チラシの配布を

鍋谷議員 町民税などの滞納者への督促時に、各種相談の案内チラシを送付、手渡しし、相談を促してはどうか。

答弁 各課での納付相談や督促の際に丁寧に状況を尋ね、多重債務者と分かればチラシなどを配布し生活再建を支援します。



1人で悩まず相談を

経済危機対策交 付金で町民の願 い実現を

鍋谷議員 交付金を活用し火災報知機設置事業、住宅リフォーム補助事業、小規模放課後児童クラブ実施支援事業の実施を。

答弁 効果が一過性の事業や後年度に多額の費用負担が発生する事業は交付金を活用しない方針です。

また、単年度で完了する必要があるもので、単年度では公平性が保たれず、恒久的な制度は財政的に難しく、後年度の財政負担も考慮する必要がある事業は困難です。

少子高齢化にどう対応するのか



中江 正 議員

統合問題や老後生活をどう考えているのか。

答弁 待機者130人の小豆圏域で50床増やす計画です。

中江議員 老人ホーム、施設等に入所するのに、順番待ちと言われるが、将来像はどう考えているのか。

また、少子化を理由に学校統廃合の動きがあるが、廃校が話題になれば、地域の動揺、不安は募る。仮に統合計画を検討する場合も現状維持を選択肢に残し、関係地域の議論、協議を保障すべきである。

高齢者サロンなどの住民活動支援とともに介護予防ボランティア制度構築に取り組みます。学校統合は一方的に押し進めるのではなく、地域との協議を十分に行い住民合意が得られた後に、円滑な統合を行うべきだと思っています。

公共交通を守る意 識こそ大切である

中江議員 全国で公共交通のバス、航路が廃止されている。根本的な所にその原因があるが、町はどのように考えているか。

答弁 路線バスなどの廃止は少子高齢化や過疎化の進展、自家用車の普及などが要因と考えられます。公共交通の在り方や、方向性、方針を定める必要があり、調査研究のため「地域公共交通総合連携計画策定事業」の認定を申請しました。



グラウンドゴルフ練習中（西村公民館前）



しかし、不況などで保護を求めている人々が急増しているが、生活保護法第66条の70日裁決が本町の案件で守られず、3年2ヶ月も放置されていた。町長自らが厚生労働省に法律を守るよう進言すべきだ。

生存権などの問題です。で、「すばやい」解決が必要。です。この5月29日に裁判されましたが、国が法律を守っていないので私からも進言いたします。



植松議員 高速道路1000
0円、インパクトがあり、
観光地は大盛況だが、島内

森議員 内海病院の実態を

生活保護法 第9章 不服申立て

(裁決をすべき期間)
第65条(略) 50日規定
(再審査請求)
第66条(略) 都道府県知事の裁決に不服がある者は、厚生労働大臣に対して再審査請求をする事ができる。

2. 前条第1項の規定は、再審査請求の裁決事項について準用する。この場合において、同条中「50日」とするものは「70日」と読み替へるものとする。

2億8千100万円の有効活用を

は、マイナスの報道だ。船賃が割高で敬遠されているようだ。

他の地域では、自治体と船会社が手を組み、観光客を取り込もうとしている。船は島民の足であり、負担減にしてほしい。

商工会などの金券発行にも助成が行われている。先

見ると、全て国に原因があり、構造的である。

自治体健全化法などで、

その矛先を県や市町に向けているが、特に患者をはじめ町民は本当に困っている、め町民は本当に困っている、町や病院の努力の限界を超えている。実態を町の住民に広げるべきではないのか。

守るべき法律

内海病院の内科常勤

医師が7月から3名減少するので、運営も経営にも大きな影響が予想されます。

町・病院も国や県に直接出向いてお願いしています。ずいぶん工夫して最小限の影響にとどめたいと考え、努力しています。

日、商業協同組合だけの金券が発行されていたが、商工会全体に広げないのか。交付金の目的は、地域活性化・経済危機対策である。

教育民生常任委員会

教育民生常任委員会

答弁 交付金の活用は、過去の経験から効果が一過性に終わる事業や、後年度に多額の費用負担が生じる事業は除外しました。

燃費高騰を理由に、昨年引き上げられた航路運賃が

平成21年5月11日委員会を開催し、町長、副町長、内海病院院長、担当職員等の出席を求め、次の事項について説明を受けた後、各委員から質疑、意見がありました。

ました。

○公立病院改革プランについて

○常勤医師について

1

商品券は、商業協同組合の独自事業で実施していますので、商工会事業に拡大

主な意見
(1)公立病院改革プランについて

する予定はありません。

事業計画の最終提出期限である秋までに、町の緊急対応が必要であれば、趣旨に沿って対応します。

病院経営において病床数、緊急・救急のあり方について
 ②常勤医師について
 ①常勤医師の確保について

個人病院との連携、募集の方法について検討願いたい。

②医師数減が明確化している中で、緊急時の医療体制の確保に努められたい。

③自治体として将来の医師確保のために奨学金制度等、積極的に調査・検討

願いたい。

【公立病院改革プランとは】

病院事業を設置する地方公共団体は、平成20年度内に「公立病院改革プラン」を策定し、病院改革に総合的に取り組むこととされています。

その内容は、

① 公立病院として今後た
すべき役割

② 一般会計における経費負担の考え方

③ 経営効率化にかかる計画
④ 経営形態見直しにかかる

⑤再編・ネットワーク化に

かかる計画
などとなっています。

【常勤医師の現状】

町立内海病院においては、他の地方公立病院と同様に医師不足が問題となっています。

7月からは、内科常勤医師が3名減少しました。現在、非常勤医師の派遣で対応していますが、新たな常勤医師の確保に向けて努力をしています。



なかよしプレミアムお買物券

住民の声

「つぶやき」 岡田隆秀（苗羽自治会総代）



小豆島町が誕生して早3年が過ぎました。皆様ご存知のように、行政の効率化を求めの合併です。

この3年間で、教育の面では、福田小学校と安田小学校が統合され、池田中学校と内海中学校の統合の話、旧内海町の3つの小学校の統合の話も出ております。また、今年4月22日には、香川県教育委員会から「県立高校の再編整備基本計画」の素案が発表されました。その内容は「平成23年度以降、おおむね10年間を見通し、小豆地区小豆島高校と土庄高校を統合し、進学にも就職にもしつかり対応できるよう、幅広い学習機会を提供することにより、生徒の学習意欲を高めるとともに、活力ある学校生活が送れるよう、新たな学校づくりを推進する。また、おおむね5年間

の具体的な取組みとして、小豆島高校と土庄高校との統合に向け、統合後の校地や学科等について決定し、必要な施設整備を行う。」というものです。この素案は秋の県議会に提案される見込みです。以上のように教育関連までも、効率化が進められています。少子高齢化、人口減少が進む中、避けては通れない道かもしれません。このことに寂しさを感じるのは私だけではないと思います。また、このような流れの中では、今までの、各小学校を中心とした「地域の文化」というものが衰退していくのではないだろうかと心配になります。「地域の文化」を伝承する為に、これから、今以上に自治会の役割が大きくなると思われれます。また、小豆島町行政にお願いしたいのですが、効率化だけを優先せずに、子供達の地域に対する思いを育みながら、将来、島内外間わず活躍できる人材に子供達が育つよう、教育予算を計上してほしいと思います。

町の力

「内海サッカー」
スポーツ少年団」

内海サッカースポーツ少年団は、内海地区のジュニアチームとして、平成6年から活動しています。現在の団員数は、小学1年生から6年生までの36名が加入し、校区を越えた交流が図られています。

練習は、内海総合運動公園グラウンドを本拠地とし、週3回、3グループに分かれて、学年に応じた練習をしています。

このサッカー

1少年団の一番の目標は、まず子ども達が、サッカーを大好きになり、ずっと続けていくことです。そして、目先の勝敗ではなく、個人として高い技術を身につけることで、やがてチームの勝利につなげていくことを目標とし、



第33回 全日本少年サッカー大会 香川県大会
瀬戸大橋記念公園球技場

熱心なコーチの指導の下、練習に励んでいます。また、少年団の活動は、サッカーの練習だけではなく、親子ふれあいサッカーをして楽しんだり、夏には、バーベキューをして子どもだけでなく保護者同士の親睦を図ったりしています。また、泊り込みの合宿では、寝食を共にしながら練習に励む中で、互いのよさに気づき、絆を深めています。

ます。

このような活動をしている内海サッカースポーツ少年団ですが、小学生の減少と共に、年々団員が減ってきていることが、大きな問題になっていきます。一人でも多くの子ども達に、サッカーの楽しさを知ってもらい、一緒に活動してほしいと願っています。

私たちと一緒にサッカーを楽しみたいと思った小学生の子ども達は、ぜひ一度、内海総合運動公園グラウンドまで見学に来てください。

お待ちしております!!

広報編集特別委員会

委員長 秋長 正幸
副委員長 谷 清
委員 藤本 傳夫
森口 久士

森 崇
渡辺 慧
鍋谷真由美

■よりよい議会だよりを作りたいと心がけています。ご意見、ご感想をお寄せください。

編集後記

昨今の異常気象は、干ばつ・ゲリラ豪雨と、予測のつかない状況です。景気においても、昨年のアメリカサブプライムローン問題から急激な経済低下に陥りました。

政府が経済対策の一つとして実施している高速道路の土日・祝日の通行料金1000円の影響は大きく、また、小豆島では昨年11月のフェリー料金の値上げは、あらゆる面に影響が大きいと聞きます。

昨年度は、オリブ植栽100周年ということ、1年間を通じてさまざまなイベントが行われ、マスコミにも取り上げられ、観光客も前年対比増加しました。しかし、一過性とならないように、行政・議会・企業など連携して対策が必要です。

議会広報として、住民の皆様方に確かな情報をお伝えすべく、努力・工夫をしてきました。今後より多くの人を読んで頂ける議会だよりをめざしますので、ご意見をよろしくお願いいたします。

森口 久士 記